

事業名	女性活躍推進事業			
事業の趣旨・目的	<p>困難や不安を抱える女性の相談支援やピアサポートのための場所づくりなど、行政では手が届きにくい支援に関する事業をNPO等の民間団体に委託することで、誰にも相談することができず孤立している人を、相談機関や関係団体（支援ネットワーク）の支援につなげる。</p> <p>生理用品等の入手が困難な女性や女の子に生理用品を配布し、それをきっかけにその背景や事情を踏まえて必要な支援につなげる。</p>			
事業目標・重要業績 評価指標（KPI）		目標・KPI	目標値（時点）	現状値（時点）
	①令和7年度まで（第5次男女共同参画基本計画期間中）の中長期目標	DVの相談窓口を知っている人の割合	60.0%（R3）	51.4%（R1）
	③事業目標（全体）	ピアサポートの場所を利用した女性の延べ人数（アウトプット）	200人（R3）	
	④事業KPI（全体）	ピアサポートの実施回数（アウトプット）	10回（R3）	
事業内容	<p>①つながりサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の任意団体に委託し、女性が互いに情報交換や支えあうこと（ピアサポート）ができる場所を提供し、利用する女性に対し、必要に応じて相談機関や関係団体（支援団体等）の支援につなげる。</li> <li>生理用品を配布することで、それを受け取る女性の背景に寄り添い、相談機関や関係団体（支援ネットワーク）の情報を提供し、支援につなげる。</li> <li>SNS等を通じて、つながりサポート事業（ピアサポートや生理用品の配布）や相談機関等について周知する。</li> </ul>			
事業の実施により期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>困難な状況にありながら、支援につながっていない女性が必要な支援へとつながる。</li> <li>ピアサポートを活用することにより、女性が自分ひとりで困難や孤独を抱える必要がないことに気づくとともに、自分の経験や知恵を他の困っている人のために役立てることで、安心感や自己肯定感を持つことにつながる。</li> <li>女性用品の配布により、受け取る女性が自らの心身の健康について主体的に考え行動できるようになる。</li> </ul>			
事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	<p>本事業の利用状況をもとに、必要とされる相談機関や関係団体との連携や支援策を検証するとともに、利用者の声を聞き取りながら、改善点や課題を整理する。</p>			